



うちどく
「**家**のみんなで**本**を**読**む」=家読

たとえば…

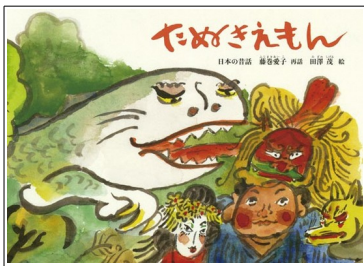
- みんなで同じ本を読んで、感想を話してみる
- それぞれが最近読んだ本の紹介をする
- 絵本の読み聞かせや本の朗読をする

やり方はいろいろです

この本おもしろい！という気持ちを家族でシェアしませんか
本をきっかけに おしゃべりしましょう♪

～ 昔ばなしの本 ～

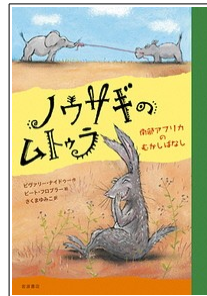
昔から語り継がれてきたおはなしの中には、勇敢な心や優しい思いやり、いただくいのちへの感謝など、大切なことがたくさんつまっています。聞いたことのあるおはなしも、もう一度読んでみると新しい発見があるかもしれません。世界で伝わるおはなしをぜひ、ご家族で読んでみませんか。



『たぬきえもん』

藤巻 愛子//再話
田澤 茂//絵
福音館書店

芝居が上手なたぬきえもんが隣の村で仕事をしていると、お母さんが病気になったという知らせがきました。あわてて帰ろうとしますが、峠で坊主頭のばけものに食べられそうになり…山梨の方言で語られる絵本です。[日本の昔ばなし]



『ノウサギのムトゥラ』

ビヴァリー・ナイドゥー//作
ピート・フロブラー//絵
さくま ゆみこ//訳
岩波書店

賢いノウサギのムトゥラが動物たちと知恵比べ。自分よりからだの大きなゾウやライオンをだましたり、カメのじいさんと競争したり…くすくと笑えるユーモラスなよみものです。[南部アフリカの昔ばなし]

『ひまなこなべ』 萱野 茂//文 どい かや//絵 あすなろ書房

アイヌに狩られたくまの神さまは、たましいになって村の人々にもてなされます。たくさんのごちそうを食べたり、歌を歌ったり。いちばん踊りの上手な若者を見つけて正体を探ろうとするのですが…神さま(カムイ)といのちに感謝する絵本です。[日本の昔ばなし]

『金剛山のトラ』 クォン・ジョンセン//再話 チョン・スンガク//絵 かみや にじ//訳 福音館書店

猟師だったお父さんのかたきであるトラを倒すためにユボギは弓の技をみがきます。からだも立派に成長し、かもついたころ、トラのいる金剛山へと旅立ちますが、怒ったトラは大きく口を開けて…力強いタッチで描かれるはらはらドキドキの絵本です。[韓国の昔ばなし]

『さてさて、きょうのおはなしは…』 瀬田 貞二//再話 訳 野見山 響子//画 福音館書店

「はなさかじい」や「かさじろう」など日本の昔ばなしはもちろん、イギリスの「三びきの子ぶた」、ノルウェーの「三びきのやぎのがらがらどん」、ロシアの「おだんごぱん」など、四カ国の昔ばなしを集めた一冊です。